

くすりのしおり（案）

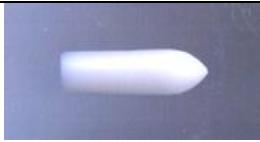
外用剤

2019年7月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ネリプロクト坐剤

主成分：ジフルコルトロン吉草酸エステル(Diflucortolone valerate)
リドカイン(Lidocaine)



剤形：白色～わずかに黄色のロケット形の坐剤

シート記載：ネリプロクト坐剤

この薬の作用と効果について

消炎作用のあるステロイドと、痛みを軽減する局所麻酔薬の配合剤で、痔疾の痛みや腫れなどの症状を抑えます。

通常、痔核（いぼ痔）に伴う症状（出血、痛み、腫れ）を和らげるために用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肛門部に結核性、化膿性または梅毒性感染症、ウイルス性疾患、真菌症（カンジダ症、白癬など）がある。
- 妊娠または授乳中
- 他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- あなたの用法・用量は<< :医療担当者記入>>
- 通常、成人は1回1個を1日2回肛門内に挿入します。必ず指示された使用方法に従ってください。
- 直腸（肛門）にだけ使用し、飲まないでください。
- 使い忘れた場合は気がついたときに使用してください。ただし、次の使う時間が近い場合は忘れた分は使用せず、次に使う時間から使用してください。2回分を一度に使ってはいけません。
- 誤って多く使用した場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で使用を止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、肛門部のかゆみ、鼓腸放屁（おなら）、刺激感、発疹、下痢、吐き気、眠気、頭痛、微熱、ほてりなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- この薬は体温で溶けますので、あまり暑くならない場所（1～30℃）で保管してください。ひび割れを生じる場合がありますので、冷凍庫（0℃以下）での保管は避けてください。冷蔵庫に保管されている場合は冷蔵庫から取り出して20～30分後に使用してください。薬の先端（とがった方）を下にして立てて保管してください。乳幼児、小児の手のとどかないところで保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。